



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日
東

上場会社名 ペットゴー株式会社 上場取引所
 コード番号 7140 URL <https://corp.petgo.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒澤 弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 佐藤 建史 (TEL) 03-5333-2830
 定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,905	△1.2	247	4.6	241	4.6	172	12.4
2023年3月期	10,025	3.9	236	43.0	230	50.8	153	45.8

(注) 包括利益 2024年3月期 172百万円(12.4%) 2023年3月期 153百万円(45.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	93.13	88.20	16.7	7.6	2.5
2023年3月期	85.78	84.24	22.1	8.3	2.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,299	1,123	34.1	604.81
2023年3月期	3,075	935	30.4	507.75

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,123百万円 2023年3月期 935百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	163	△3	△102	901
2023年3月期	△244	△11	317	844

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	10,395	4.9	313	26.7	305	26.8	212	23.1	114.15

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	1,857,800株	2023年3月期	1,842,300株
② 期末自己株式数	2024年3月期	83株	2023年3月期	83株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	1,850,475株	2023年3月期	1,787,232株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,536	△4.6	195	△15.4	190	△15.6	140	△5.8
2023年3月期	10,000	3.6	230	62.1	225	73.1	148	66.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	75.66		71.66					
2023年3月期	83.20		81.24					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	3,177		1,051		33.1	565.79		
2023年3月期	3,017		895		29.7	485.96		

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,051百万円 2023年3月期 895百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年5月16日（木）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会の開催を予定しており、当日使用する決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く経済環境は、資源価格上昇等による物価への影響はあるものの、個人消費は緩やかなペースで着実に増加しております。一方で、当社グループの主たる商品であるペットフードやペット用品は犬猫の日常生活に必要な消費財であるため、景気による影響を受けにくい商品であります。

当社グループが属するペット業界におきましては、犬の飼育頭数が減少傾向、猫の飼育頭数は増加傾向であります。また、医療技術の進歩やペットオーナーのペットに対する意識が変化しており、ペットの平均寿命が長くなると同時に、1頭当たりのペット関連年間支出額も増加傾向となっており、「ペット関連支出の増加」及び「犬猫の平均寿命の伸長」により、ペット市場は今後も堅調に推移していくことが予想されます。

以上のような環境の中で、当社グループは「ハッピーペットライフ・ハッピーワールド～ペットライフを幸せに・世の中を幸せに」という当社のスローガンを実現すべく事業に取り組んで参りました。

ペット用品においても、原材料価格の高騰や円安等を起因とし、数多くのナショナルブランド商品の値上げが行われている状況の中で、新たなD2Cブランド製品を上市するとともに、D2Cブランドの成長に向けた広告販促投資を実施しました。その結果、D2Cブランド製品の売上高は1,371,788千円（前連結会計年度比34.4%増）、2024年3月末のアクティブ購入者数は51万人、累計ユニーク購入者数は242万人となりました。

これらの結果、売上高は9,905,686千円（前連結会計年度比1.2%減）、営業利益は247,055千円（前連結会計年度比4.6%増）、経常利益は241,053千円（前連結会計年度比4.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は172,326千円（前連結会計年度比12.4%増）となりました。

なお、当社グループは、ペットヘルスケア事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

・ 自社オンラインサイトと他社オンラインモール等別の売上高

(単位：千円)

販売経路別	2023年3月期	2024年3月期	増減額
自社オンラインサイト	3,182,868	3,396,269	213,400
他社オンラインモール等	6,842,768	6,509,416	△333,351
合計	10,025,636	9,905,686	△119,950

・ 自社オンラインサイト内の都度購入及び定期購入の売上高

(単位：千円)

購入形態別	2023年3月期	2024年3月期	増減額
都度購入	1,595,623	1,466,397	△129,226
定期購入	1,587,245	1,929,871	342,626
自社オンラインサイト合計	3,182,868	3,396,269	213,400

<用語解説>

*1 アクティブ購入者数

過去1年間において当社のいずれかのオンライン店舗を1回以上利用した顧客数のこと、同じ顧客が期間内に何度購入されても、また複数の店舗を併用してもカウント数は1となります

*2 累計ユニーク購入者数

過去に当社のいずれかのオンライン店舗を利用した顧客数のこと、同じ顧客が期間内に何度購入されても、また複数の店舗を併用してもカウント数は1となります

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して、223,795千円増加し、3,299,529千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して、243,926千円増加し、3,237,253千円となりました。これは主に在庫積み増しの影響によって商品が287,500千円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して20,130千円減少し、62,275千円となりました。これは主に、減価償却費の計上によって有形固定資産が9,063千円減少したことに加えて、将来減算一時差異の減少により繰延税金資産が8,650千円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して、35,631千円増加し、2,175,970千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して、98,250千円増加し、2,147,949千円となりました。これは主に、当座貸越を利用して運転資金の効率的な調達を行っているため、短期借入金が43,176千円増加し、1年内返済予定の長期借入金が90,014千円減少したのに対して、在庫積み増しの影響によって買掛金が277,932千円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して、62,619千円減少し、28,021千円となりました。これは主に、当座貸越を利用して運転資金の効率的な調達を行っているため、長期借入金が63,310千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して188,164千円増加し、1,123,558千円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益172,326千円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末と比べ57,371千円増加し、901,433千円となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、163,470千円の収入（前連結会計年度は244,264千円の支出）となりました。これは主に、増加要因として、税金等調整前当期純利益の計上241,053千円（前連結会計年度は税金等調整前当期純利益の計上230,470千円）、仕入債務の増加額277,932千円（前連結会計年度は仕入債務の減少額25,883千円）があった一方で、減少要因として、棚卸資産の増加額285,127千円（前連結会計年度は棚卸資産の増加額385,715千円）及び法人税等の支払額111,560千円（前連結会計年度は法人税等の支払額37,711千円）があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3,237千円の支出（前連結会計年度は11,883千円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出3,237千円（前連結会計年度は有形固定資産の取得による支出11,233千円）があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、102,860千円の支出（前連結会計年度は317,322千円の収入）となりました。これは主に、減少要因として、長期借入金の返済による支出153,324千円（前連結会計年度は長期借入金の返済による支出191,950千円）があった一方で、増加要因として、短期借入金の増加額43,176千円（前連結会計年度は182,665千円の増加）があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の持続的な成長に向けて、2025年3月期から2027年3月期までの3年間でD2Cブランドに経営資源を集中する「D2Cシフト」を中期成長戦略として掲げております。

「ナショナルブランド主体の事業構造」から「D2Cブランド主体の事業構造」へ転換していくことで高利益体質を実現し、持続的な成長によってペットのQOL向上に貢献して参ります。

具体的には、D2Cブランドの品揃えの拡充、オフラインを含めたマルチチャネル展開の強化、D2Cブランドのさらなる認知度向上のための広告販促投資等を行い、売上全体に占めるD2Cブランドの構成比率を拡大することによって利益率の改善を目指してまいります。

2025年3月期の連結業績予想としましては、売上高は前連結会計年度比4.9%増加の10,395,320千円、営業利益は前連結会計年度比26.7%増加の313,042千円を計画しております。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	844,062	901,433
売掛金	645,442	494,822
商品	1,314,430	1,601,931
貯蔵品	6,330	3,957
未収入金	130,721	199,589
その他	52,340	35,519
流動資産合計	2,993,327	3,237,253
固定資産		
有形固定資産		
建物	50,587	52,149
車両運搬具	5,261	5,261
工具、器具及び備品	70,826	73,303
リース資産	3,428	3,428
減価償却累計額	△94,892	△107,996
有形固定資産合計	35,210	26,146
無形固定資産		
ソフトウェア	2,256	923
その他	152	50
無形固定資産合計	2,408	973
投資その他の資産		
繰延税金資産	22,034	13,383
その他	22,751	21,771
投資その他の資産合計	44,786	35,155
固定資産合計	82,406	62,275
資産合計	3,075,734	3,299,529

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	801,500	1,079,432
短期借入金	656,664	699,840
1年内返済予定の長期借入金	153,324	63,310
リース債務	712	241
未払法人税等	79,029	25,329
未払金	245,352	186,923
賞与引当金	48,771	20,235
その他	64,345	72,637
流動負債合計	2,049,698	2,147,949
固定負債		
長期借入金	63,310	—
リース債務	241	—
資産除去債務	26,248	27,811
その他	840	210
固定負債合計	90,640	28,021
負債合計	2,140,339	2,175,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	443,438	451,357
資本剰余金	400,438	408,357
利益剰余金	91,610	263,937
自己株式	△93	△93
株主資本合計	935,394	1,123,558
純資産合計	935,394	1,123,558
負債純資産合計	3,075,734	3,299,529

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	10,025,636	9,905,686
売上原価	7,178,271	7,140,078
売上総利益	2,847,365	2,765,607
販売費及び一般管理費	2,611,222	2,518,552
営業利益	236,143	247,055
営業外収益		
受取利息	10	11
受取賃貸料	23,606	23,696
その他	1,704	1,982
営業外収益合計	25,322	25,689
営業外費用		
支払利息	7,233	7,437
支払賃料	22,778	22,868
その他	984	1,386
営業外費用合計	30,995	31,692
経常利益	230,470	241,053
税金等調整前当期純利益	230,470	241,053
法人税、住民税及び事業税	88,403	60,075
法人税等調整額	△11,234	8,650
法人税等合計	77,168	68,726
当期純利益	153,301	172,326
親会社株主に帰属する当期純利益	153,301	172,326

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	153,301	172,326
その他の包括利益	—	—
包括利益	153,301	172,326
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	153,301	172,326

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	279,740	236,739	△61,690	—	454,789	454,789
当期変動額						
新株の発行	163,698	163,698	—	—	327,397	327,397
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	153,301	—	153,301	153,301
自己株式の取得	—	—	—	△93	△93	△93
当期変動額合計	163,698	163,698	153,301	△93	480,604	480,604
当期末残高	443,438	400,438	91,610	△93	935,394	935,394

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	443,438	400,438	91,610	△93	935,394	935,394
当期変動額						
新株の発行	7,918	7,918	—	—	15,837	15,837
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	172,326	—	172,326	172,326
当期変動額合計	7,918	7,918	172,326	—	188,164	188,164
当期末残高	451,357	408,357	263,937	△93	1,123,558	1,123,558

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	230,470	241,053
減価償却費	18,380	15,295
受取利息	△10	△11
支払利息	7,233	7,437
賞与引当金の増減額 (△は減少)	27,835	△28,535
売上債権の増減額 (△は増加)	7,813	150,620
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△385,715	△285,127
仕入債務の増減額 (△は減少)	△25,883	277,932
未払金の増減額 (△は減少)	32,268	△58,837
その他	△111,708	△37,297
小計	△199,316	282,529
利息の受取額	10	11
利息の支払額	△7,246	△7,509
法人税等の支払額	△37,711	△111,560
営業活動によるキャッシュ・フロー	△244,264	163,470
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,233	△3,237
無形固定資産の取得による支出	△550	—
その他	△100	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,883	△3,237
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	182,665	43,176
長期借入金の返済による支出	△191,950	△153,324
株式の発行による収入	327,397	8,000
自己株式の取得による支出	△93	—
リース債務の返済による支出	△696	△712
財務活動によるキャッシュ・フロー	317,322	△102,860
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	61,175	57,371
現金及び現金同等物の期首残高	782,886	844,062
現金及び現金同等物の期末残高	844,062	901,433

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めておりました「未収入金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より区分掲記しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」183,061千円は、「未収入金」130,721千円、「その他」52,340千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

当社グループは、ペットヘルスケア事業及びこれに関連する各種サービスを提供する単一の事業を展開しているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	507円75銭	604円81銭
1株当たり当期純利益	85円78銭	93円13銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	84円24銭	88円20銭

(注) 1. 2022年4月28日に東京証券取引所グロース市場へ上場したため、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から前連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	153,301	172,326
普通株主に帰属しない額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	153,301	172,326
期中平均株式数(株)	1,787,232	1,850,475
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	32,580	103,415
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	935,394	1,123,558
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	935,394	1,123,558
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末株式数(株)	1,842,217	1,857,717